



2023年5月30日

各 位

会 社 名 株式会社市進ホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 福住 一彦
 (コード番号：4645 東証スタンダード市場)
 問合せ先 取締役統括本部本部長 尾和 保弘
 電話 047 (335) 2840

(訂正・数値データ訂正)「2023年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の
一部訂正について

2023年4月11日に公表いたしました「2023年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の内容につきまして一部誤りがありましたので、下記のとおり訂正いたします。なお、訂正箇所には下線を付して表示しております。また、数値データにつきましては訂正後の数値データも提出いたします。

記

1. 訂正の理由

「2023年2月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の提出後に、記載内容の一部に誤りがあることが判明いたしましたので、訂正いたします。

2. 訂正の内容

(1) サマリー情報

【(3) 連結キャッシュ・フローの状況】

(訂正前)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年2月期	873	<u>△743</u>	△609	3,164
2022年2月期	1,610	△481	△276	3,640

(訂正後)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年2月期	855	<u>△724</u>	△609	3,164
2022年2月期	1,610	△481	△276	3,640

(2) 2 ページ

【1. 経営成績等の概況 (1) 当期の経営成績の概況】

(訂正前)

(省略)

セグメント別の概況は以下のとおりです。なお、セグメントの連結売上高には、セグメント間売上高が含まれております。

(訂正後)

(省略)

セグメント別の概況は以下のとおりです。

(3) 3 ページ

【1. 経営成績等の概況 (1) 当期の経営成績の概況】

(訂正前)

<教育サービス事業>

(省略)

当連結会計年度のセグメントの経営成績は、売上高15,363百万円（前年同期比98.9%）、セグメント利益（営業利益）705百万円（前年同期比106.7%）となりました。

(訂正後)

<教育サービス事業>

(省略)

当連結会計年度のセグメントの経営成績は、売上高15,293百万円（前年同期比98.8%）、セグメント利益（営業利益）705百万円（前年同期比106.7%）となりました。

(4) 4 ページ

【1. 経営成績等の概況 (3) 当期のキャッシュ・フローの概況】

(訂正前)

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、3,164百万円（前年同期比86.9%）となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは873百万円の収入（前年同期比54.3%）となりました。主な要因としましては、税金等調整前当期純利益の計上579百万円の他、減価償却費496百万円を計上している点等が挙げられます。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは743百万円の支出（前年同期比154.3%）となりました。主な要因としましては、有形固定資産の取得による支出307百万円（新規教室開校等）、長期貸付による支出182百万円、映像授業コンテンツの制作による支出83百万円を計上している点等が挙げられます。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは609百万円の支出（前年同期比220.2%）となりました。主な要因としましては、長期借入金の返済による支出832百万円、短期借入金の減少額500百万円を計上している点等が挙げられます。

(訂正後)

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、3,164百万円（前年同期比86.9%）となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは855百万円の収入（前年同期比53.1%）となりました。主な要因としましては、税金等調整前当期純利益の計上579百万円の他、減価償却費496百万円を計上している点等が挙げられます。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは724百万円の支出（前年同期比150.5%）となりました。主な要因としましては、有形固定資産の取得による支出307百万円（新規教室開校等）、長期貸付による支出182百万円、映像授業コンテンツの制作による支出83百万円を計上している点等が挙げられます。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは609百万円の支出（前年同期比220.2%）となりました。主な要因としましては、長期借入金の返済による支出832百万円、短期借入金の減少額500百万円を計上している点等が挙げられます。

(5) 6 ページ

【3. 連結財務諸表及び主な注記 (1) 連結貸借対照表】

(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年2月28日)	当連結会計年度 (2023年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,601,432	4,132,812
受取手形及び売掛金	359,474	-
売掛金	-	395,442
契約資産	-	23,806
商品及び製品	206,498	187,080
仕掛品	39,550	-
貯蔵品	7,971	6,842
未収入金	398,352	516,618
その他	489,348	507,773
貸倒引当金	△19,666	△25,441
流動資産合計	6,082,963	5,744,935

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年2月28日)	当連結会計年度 (2023年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,601,432	4,132,812
受取手形及び売掛金	359,474	-
売掛金	-	703,827
契約資産	-	23,806
商品及び製品	206,498	187,080
仕掛品	39,550	-
貯蔵品	7,971	6,842
未収入金	398,352	208,233
その他	489,348	507,773
貸倒引当金	△19,666	△25,441
流動資産合計	6,082,963	5,744,935

(6) 8 ページ

【3. 連結財務諸表及び主な注記(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 連結損益計算書】

(訂正前)

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)	当連結会計年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)
売上高	17,318,138	17,292,145
売上原価	14,279,030	14,308,549
売上総利益	3,039,108	2,983,596
販売費及び一般管理費	2,208,940	2,089,135
営業利益	830,167	894,460
営業外収益		
受取利息	6,425	8,643
受取配当金	7,387	10,011
為替差益	-	10,635
助成金収入	4,977	9,279
自動販売機収入	3,642	3,512
業務受託料収入	3,428	4,297
雑収入	13,319	15,134
営業外収益合計	39,180	61,514

(訂正後)

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)	当連結会計年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)
売上高	17,318,138	17,292,145
売上原価	14,279,030	14,308,549
売上総利益	3,039,108	2,983,596
販売費及び一般管理費	2,208,940	2,089,135
営業利益	830,167	894,460
営業外収益		
受取利息	6,425	8,643
受取配当金	7,387	10,011
為替差益	8	10,635
助成金収入	4,977	9,279
自動販売機収入	3,642	3,512
業務受託料収入	3,428	4,297
雑収入	13,310	15,134
営業外収益合計	39,180	61,514

(7) 12ページ

【3. 連結財務諸表及び主な注記(4) 連結キャッシュ・フロー計算書】

(訂正前)

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)	当連結会計年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	532,618	579,768
減価償却費	536,706	496,655
減損損失	128,308	40,070
のれん償却額	97,182	43,994
差入保証金償却額	10,955	14,119
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,256	5,368
賞与引当金の増減額(△は減少)	79,726	16,062
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△64,797	△26,926
受取利息及び受取配当金	△13,812	△18,654
支払利息	114,776	107,376
固定資産売却損益(△は益)	5,162	-
固定資産除却損	38,732	96,213
持分法による投資損益(△は益)	14,365	42,136
新型コロナウイルス感染症による助成金収入	△15,807	△16,339
新型コロナウイルス感染症による損失	15,807	16,339
売上債権の増減額(△は増加)	33,293	-
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	-	△49,164
棚卸資産の増減額(△は増加)	25,307	52,035
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,754	△4,790
未払金の増減額(△は減少)	6,754	△79,972
前受金の増減額(△は減少)	32,537	-
契約負債の増減額(△は減少)	-	57,030
未収入金の増減額(△は増加)	236,040	△70,856
未払消費税等の増減額(△は減少)	99,538	△93,409
その他	△33,243	△31,251
小計	1,878,653	1,175,805
利息及び配当金の受取額	13,812	18,654
利息の支払額	△111,726	△104,099
新型コロナウイルス感染症による助成金の受取額	15,807	16,339
新型コロナウイルス感染症による損失の支払額	△15,807	△16,339
法人税等の支払額	△170,332	△216,541
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,610,408	873,818

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)	当連結会計年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	△138,041	△6,996
有形固定資産の売却による収入	91,155	-
有形固定資産の取得による支出	△319,233	△307,327
映像授業コンテンツの制作による支出	△133,444	△83,754
投資有価証券の取得による支出	△18,808	△21,767
投資有価証券の売却による収入	127	1,000
長期貸付けによる支出	-	△182,000
敷金及び保証金の差入による支出	△56,606	△46,678
敷金及び保証金の回収による収入	78,598	20,322
事業譲受による収入	62,064	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	△73,005
その他	△47,439	△42,954
投資活動によるキャッシュ・フロー	△481,627	△743,161
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	-	△500,000
長期借入れによる収入	950,000	1,100,000
長期借入金の返済による支出	△969,403	△832,609
自己株式の取得による支出	-	△109,250
配当金の支払額	△80,631	△101,039
リース債務の返済による支出	△170,497	△166,458
セールアンド割賦バック取引による支出	△6,244	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△276,776	△609,356
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,594	3,082
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	853,599	△475,616
現金及び現金同等物の期首残高	2,786,624	3,640,224
現金及び現金同等物の期末残高	3,640,224	3,164,607

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)	当連結会計年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	532,618	579,768
減価償却費	536,706	496,655
減損損失	128,308	40,070
のれん償却額	97,182	43,994
差入保証金償却額	10,955	14,119
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,256	5,368
賞与引当金の増減額 (△は減少)	79,726	16,062
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△64,797	△26,926
受取利息及び受取配当金	△13,812	△18,654
支払利息	114,776	107,376
固定資産売却損益 (△は益)	5,162	-
固定資産除却損	38,732	96,213
持分法による投資損益 (△は益)	14,365	42,136
新型コロナウイルス感染症による助成金収入	△15,807	△16,339
新型コロナウイルス感染症による損失	15,807	16,339
売上債権の増減額 (△は増加)	33,293	-
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	-	△357,549
棚卸資産の増減額 (△は増加)	25,307	52,035
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,754	△4,790
未払金の増減額 (△は減少)	6,754	△79,972
前受金の増減額 (△は減少)	32,537	-
契約負債の増減額 (△は減少)	-	57,030
未収入金の増減額 (△は増加)	236,040	237,528
未払消費税等の増減額 (△は減少)	99,538	△93,409
その他	△33,243	△49,502
小計	1,878,653	1,157,554
利息及び配当金の受取額	13,812	18,654
利息の支払額	△111,726	△104,099
新型コロナウイルス感染症による助成金の受取額	15,807	16,339
新型コロナウイルス感染症による損失の支払額	△15,807	△16,339
法人税等の支払額	△170,332	△216,541
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,610,408	855,567

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)	当連結会計年度 (自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	△138,041	△6,996
有形固定資産の売却による収入	91,155	-
有形固定資産の取得による支出	△319,233	△307,327
映像授業コンテンツの制作による支出	△133,444	△83,754
投資有価証券の取得による支出	△18,808	△21,767
投資有価証券の売却による収入	127	1,000
長期貸付けによる支出	-	△182,000
敷金及び保証金の差入による支出	△56,606	△46,678
敷金及び保証金の回収による収入	78,598	20,322
事業譲受による収入	62,064	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	△54,753
その他	△47,439	△42,954
投資活動によるキャッシュ・フロー	△481,627	△724,909
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	-	△500,000
長期借入れによる収入	950,000	1,100,000
長期借入金の返済による支出	△969,403	△832,609
自己株式の取得による支出	-	△109,250
配当金の支払額	△80,631	△101,039
リース債務の返済による支出	△170,497	△166,458
セールアンド割賦バック取引による支出	△6,244	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△276,776	△609,356
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,594	3,082
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	853,599	△475,616
現金及び現金同等物の期首残高	2,786,624	3,640,224
現金及び現金同等物の期末残高	3,640,224	3,164,607

(8) 16ページ

【3. 連結財務諸表及び主な注記(5) 連結財務諸表に関する注記事項 セグメント情報】

(訂正前)

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報
前連結会計年度(自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)

(省略)

当連結会計年度(自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	教育サービス	介護福祉 サービス	計		
売上高					
顧客との契約から 生じる収益	15,293,380	1,998,765	17,292,145	—	17,292,145
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	15,293,380	1,998,765	17,292,145	—	17,292,145
セグメント間の内部 売上高又は振替高	70,259	—	70,259	△70,259	—
計	15,363,640	1,998,765	17,362,405	△70,259	17,292,145
セグメント利益	705,834	188,626	894,460	—	894,460
セグメント資産	12,196,659	1,036,672	13,233,331	△815,502	12,417,828
その他の項目					
減価償却費	457,511	39,144	496,655	—	496,655
のれんの償却額	7,150	36,843	43,994	—	43,994
減損損失	40,070	—	40,070	—	40,070
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	369,581	145,988	515,570	—	515,570

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント資産の調整額△815,502千円は、主にセグメント間の債権の相殺消去であります。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(訂正後)

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報
前連結会計年度(自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)
(省略)

当連結会計年度(自 2022年3月1日 至 2023年2月28日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	教育サービス	介護福祉 サービス	計		
売上高					
顧客との契約から 生じる収益	15,293,380	1,998,765	17,292,145	—	17,292,145
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	15,293,380	1,998,765	17,292,145	—	17,292,145
セグメント間の内部 売上高又は振替高	70,259	—	70,259	△70,259	—
計	15,363,640	1,998,765	17,362,405	△70,259	17,292,145
セグメント利益	705,834	188,626	894,460	—	894,460
セグメント資産	12,196,659	1,036,672	13,233,331	△815,502	12,417,828
その他の項目					
減価償却費	464,023	32,632	496,655	—	496,655
のれんの償却額	7,150	36,843	43,994	—	43,994
減損損失	40,070	—	40,070	—	40,070
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	411,207	142,786	553,993	—	553,993

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント資産の調整額△815,502千円は、主にセグメント間の債権の相殺消去であります。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

以 上